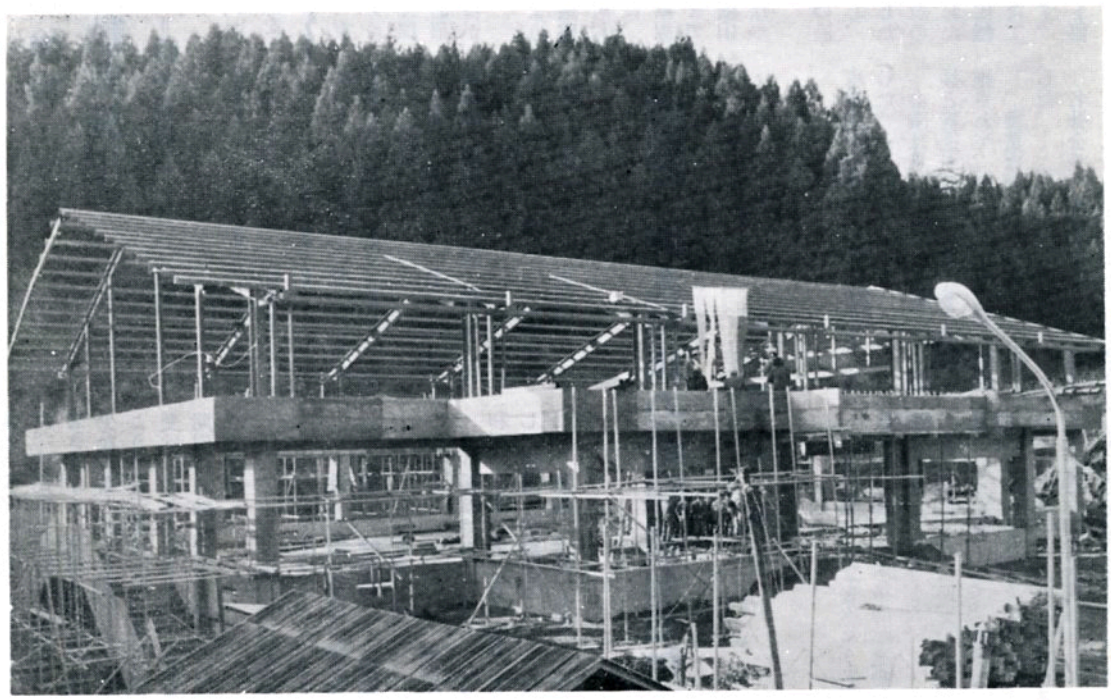
広報
さめがわ
昭和49年
12月号
No.253
編集兼発行
鮫川村総務課
鳴町 佐藤印刷所



偉容を誇る鮫小屋内運場の建築工事進む

今年度事業で計画された鮫川小学校の屋内運動場は、矢吹町の高田建設工業株式会社が工事を請負い、9月1日整地工事から着工しました。地盤が軟弱で地下水位が高く、大変難工事とみられましたが、排水工事、土止工事に加えて表土の全面入れ換えを行い、完全な整地のうえ建築工事が進められました。

下部鉄筋、上部鉄骨構造、655㎡の宏大堅牢なこの屋体は、村の中心校である鮫川小学校にふさわしいもので、一日も早い完成が望まれています。

⊙ 1日　交通事故ゼロ、歩行者優先の日

⊙ 毎月5日　交通事故相談日（白河地方行政連絡室）TEL 白河 (2)1550

⊙ 毎月10日　防　犯　の　日

⊙ 第3日曜日は『家庭の日』

今月の人口

（12月1日 現在）

人　口	6,144	（－ 4）
男	3,084	（－ 1）
女	3,060	（－ 3）
世　帯	1,173	（－ 6）

国民年金保険料
＝完納運動実施中＝
期限＝昭和五〇年一月二五日

老後の生活を守り幸せなくらしをねがい、安定した将来の生活を保障することを目的としている年金は、年毎に制度の内容が充実し国民の理解も高まつてまいりました。国民年金保険料を未納にしておきますと、将来受ける年金額が少なくなり、また病気やケガ等により障害が発生した場合に給付を受けられなくなります。保険料は期別毎に納入すると納めやすいものです。

昭和四十九年度分の保険料は五〇年一月二五日までを目標に完納運動を実施していますので、忘れずおくれず完納されるようにおねがいします。

なお、農作物の減収など止むをえない事情で納付が困難なときは早目に年金係と相談して申請免除の手続きをとつて下さい。

＝老後に咲く花・国民年金＝

国道三四九号線の建設促進運動

村長　石田卯子八

（44）

去る一二月三日に、東京の赤坂プリンスホテルで、新しく認定された国道三四九号線（矢祭岩沼線）の建設促進同盟会が結成されました。

この国道は既報のように、阿武隈山系縦貫道路として、長い間関係町村が念願し要望してきた、いわゆる山系の西側路線が認定されたもので、それまでの促進運動は、福島県阿武隈山系縦貫国道期成会が中心となつて進めてきました。

この期成会は、県内通過の沿線一五町村長をもつて構成し、私が会長職をつとめてきましたが、国道に昇格認定後は建設の段階に入るわけで、両県にわたる長い延長と、山間地域の困難な開設工事の遂行には莫大な工費と長い歳月が予測されます。

それで改めて宮城県側とも協議のうえ、国道三四九号線建設促進期成同盟会を発足させることにしたものです。

当日宮城県側は、岩沼、角田の両市長、柴田、丸森の両町長、本県側は沿線の一五町村長または代理者が出席し、来賓には本県選出の国会議員、両県の担当課長や東京事務所職員などの出席がありました。

会議は私が発起人代表として挨拶と経過を述べ、そのまま議長に推されて、規約や運動方法を決定し、役員は次のように選任されました。

名誉会長　亀岡高夫前建設大臣
会長　湊　徹郎衆議院議員
副会長　鮫川村長　月館町長
丸森町長
監事　船引町長　角田市長

会が結成されたうえは、早速昭和五〇年度建設予算の獲得を目ざして運動を開始することにしましたが、政局が激動の最中であつたため新内閣の成立をみたうえで、県とも連携して本格的な運動を展開することにしました。

次に今後は建設路線のことが問題になると思います。国道認定の要件は、主要都市と主要都市とを結ぶ、主要地方道から昇格する、既設国道と国道を結ぶということになつており、このたびの認定路線も従来からわれわれの要望した線形には必ずしもなつておりません。

実は認定の直前まで、岩沼市から南下して国道四九号線までが有力候補であつて、古殿、鮫川、塙、矢祭通過路線はほとんど見込がないとされていました

それが、主要地方道棚倉鎌田上三坂線に添つて赤坂中野まで上り、九月県議会で一般県道に昇格したばかりの、それまで村道であつた赤坂青生野線を経て塙町那倉から矢祭町宝坂を通過し、国道一一八号線に連絡する路線が採択されたわけで、真に奇跡的な朗報といえるのであります。

これから実施される建設事業については、関係地域の心からなるご協力を期待したいと思います。

おめでた

十一月

落合　我妻　英樹　父我妻光男
巡ケ作　宗田　真　〃宗田雅之
前田　前田　量蔵　〃前田　初
西野内　関根由起子　〃関根　正
芦ノ草　円井ひとみ　〃円井義生
大塩　山本　広三　〃山本　実
中山　山形　祐子　〃山形賢一
蕨ノ草　諸橋　晴彦　〃諸橋正則
大久保　中川西強　〃中川西源逸

おくやみ

十一月　世帯主

発地岡　高野　忠　29才高野勝義
青生野　武藤亥一郎　74才武藤力蔵
彦次郎　赤坂テツ　53才赤坂信久



毎日の日課にしよう
火の点検

新しい民生・児童委員きまる

再任一一名・新任五名

民生・児童委員の任期は三年で今年の一一月三〇日で任期満了となりました。村では新しい民生・児童委員候補者を推せんするため民生委員推せん会を設置し、その選考により県知事に推せんしましたが、このたび厚生大臣から委嘱状が交付され、一二月二日に県知事の委嘱状と合せて本人に伝達しました。

民生委員は、社会奉仕の精神で生活困難な家庭の保護指導や社会福祉の増進に努めることになっているので、心配ごとやお困りのことがありましたら、気軽に担当地域の民生委員に相談して下さい。

民生委員と担当地域は次のとおりです。（◉印は新任者です。）

高坂エイ
酒垂、名下、茅、本坂、仁田、虹ケ沢、滝、滑石、上、中、西前折戸、藪、浅屋敷

北条正人
切払、蕨平、石神、火打石、岫長、塩倉、荻ノ沢、寅卯平、欠下、岡田、前塩倉、上野町、石ノ花、草牛

◉石井栄一
岩野草、追木、沼ノ沢、大平、余所内、大沢、折戸、宝木、鍛治平、土路部、婦知女賀、押野西野内

◉大竹勇
大久保、鐘撞堂、横座、吉合、落合、戸倉、赤柴、発地岡、田中、棚橋、菅ノ目、菅田、水口後田中、二反田

鈴木義男（副総務）
馬場、馬生田、辺栗、摺合、鬼越、強滝、東前田、新宿の一部（上、中方部）

矢吹甫
大塩、官沢、薄ヶ久保、伏木田西野字前田、道少田の一部（四組）

◉宗田美津枝
新宿の一部（下方部）、道少田（四組を除く）宿ノ入、真坂、二本田、見渡、滝平、取上、東真坂

中川西金之助（総務）
石井、森ノ前、大久保、官代、山口、前田

宗田幸雄
内ケ竜、檜久保、大房、中内、遠ケ竜、大石草、大根屋敷、小名沢

◉円井稲子
広畑、芦ノ草、滝ノ下、蕨ノ草、大竹、草木、戸草

鷲野谷巳之二
前沼、彦次郎、八斗蒔、中沢

松本一郎
二反田、反田、鍬木田

蛭田喜代次
田尻、田ノ上、北中野町、福原、田苗下、中山、関口、関口耕地、関下、越虫

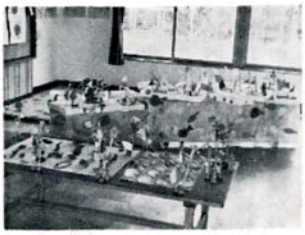
◉芳賀登
江竜田、西野沢、大戸中、中ノ町、木之根、上耕地、下

森田一雄
青生野東部

長久保勲
青生野西部



踊じまん、歌じまんも加わり、盛会だつた「お母さんお嫁さんに感謝する会」



美しく、たくみにつくられて人々の関心を高めた「保育所幼児作品展」

文化祭スナップ



郷土の生んだ天才芸術家鈴木春詩画伯の個展は文化祭に花を添えた



12月1日付で民生・児童委員の委嘱状が伝達されました。

ものを大切にする運動

「ヤイユエヨ婦人」になりましょう

合理的な消費者として主婦の皆さんにおすすめします。

（ヤ）―やくにたつものを。

みばえがいいということより、実質的に使用価値がある実質本位の消費でありたいものです。

（イ）―いそがずに。

いるものを必要買いをして、衝動買いをせず、無意味な買い急ぎをしない。

（ユ）―ゆめを失わずに。

インフレ下の生活設計に勇気をもって着実に実行して、夢を失わない。

（エ）―えいぞくせいのあるものを。

商品知識をもち、買いたいと思うものの中で、少しでもすぐれているものをえらび、デザインなどにこつたものより性能のよいものを中心にえらぶこと。永続性のあるものをえらびましょう。

（ヨ）―よゆうをもつて。

せつかくたてた家計予算の範囲内で、消費生活に余裕をもつように努めましょう。

予算生活の中で、インフレにぶつかつてゆく、戦う婦人になりましょう。



まだ明けやらぬ 寒気の中で 消防模擬訓練

火災シーズンを迎え、去る一二月二日、午前六時「西山字岩野草地内で火災発生」の想定で鮫川村消防団と白河消防署鮫川出張所合同の火災模擬訓練が行われました。

早朝寒気激しい中にもかかわらず、通報後一〇分以内に全員現場に到着、本番さながらの模擬消火活動を展開し、午前六時三〇分予定の全訓練を終了した。

現場で石田村長から消防団員、消防署員に対し、「火災シーズンを迎え、今回の模擬訓練は、最も意義あるものである。参加の全団員、署員共に動作は迅速且つ確実であつた。今後もより一層、錬磨を積み、火災発生の防止と、人命損傷の事故を絶滅するよう努力されたい」と講評があり解散した。

住民の皆さん、火災は出してからでは間に合いません。日頃から各家庭で、火の取扱いに注意し、点検を怠らないよう努めましょう

特に冬期の子供の火遊びは絶対させないよう、みんなで注意しましょう。

「新有権者のつどい」に参加して

北条政子

去る一一月一七日から三日間猪苗代国立磐梯青年の家で、「新有権者のつどい」が開催されましたこがらしの吹く中で成人を迎えた若者達の熱気あふれる研修の場を与えられたことは、我々選挙権を得た者にとつてかけがいのない大事な集会で、私も貴重な時間を過して参りました。

その中で「政治は暮しを左右する」この問題は私達若者にとつても、政治に関心のある親たちにとつても重大な問題だと思います。

政治の一方向が狂つただけで私達の生活に大きな影響を及ぼしましょう。ですから私達有権者は一票一票を大事に行使し政治に反映させなければなりません。

だから私達若者は、これからの世代を背負つて行くに当つて明るい選挙がいかに大切か、そして大人の汚ない今の選挙に、我々若者の純真な手を一すじの光として政治に反影させ、よい暮しの出来る社会にしたいと考えました。

次に公職選挙法が選挙運動等についてさまざまな制限を加えてありますが、選挙運動とは本来「自由」で同時に公正に行われる必要があるからだということですが、私利私欲のために権力、金力、暴力等をもつて国民の意思を歪めることは、断固防止しなければならないと私は考えます。

又福島県に於ける近代政治の発展、「自由民権運動とその後」についての講義があり福島県の今日の政治に至る長い年月におけるいろいろな問題を説明され私達若者にとつて大変勉強になりました。

夕べにはフォークダンスを習い楽しく踊り、夜はキアンドルファイヤーで、歌いそして語り合い、かつゲームなどして私達は深い感銘を受けました。私達若者にとつて青年の家での数々の講義やレクリエーションは忘れることの出来ない思い出の一つになるでしょう

いつの日か又あの若者達と青年の家で「成人」として講義を聞き勉強をしたいものと思いました。私はこの青年のつどいで得た貴重な知識をもとに今後「政治と選挙」にもつと関心をもつて、将来の地域社会に役立つよう努力し、私達若者が先頭に立ち、清らかな明るい政治、明るい選挙にかえてゆく必要を感じました。

才末特別警戒

これから寒さが一段ときびしくなるにつけ、石油ストーブ、電気コタツ等の暖房器具が原因となる火災が目立つて多くなります。家族ぐるみで火の注意につとめ、火災のない明るい新年を迎えましょう。

- 石油ストーブは、燃え易いものそばで使用しないこと。
- 給油は、火を消してから行うこと。又火のついたまま持ち運びはしないこと。
- 火を消したら必ず確めること
- 石油ストーブ、コンロ等は、危険ですから、絶対に炬達内に使用しないこと。
- 器具の点検手入をすること。
- 電気コタツは、使用しない時はコンセットからコードを取りはづすこと。

駐在所

駐在所だより

防犯で明るい年の瀬を!!

一二月は、他の月に比べて各種の犯罪や事故の発生が多い時期です。一二月一五日から年末防犯運動が実施されていますが、犯罪や事故の防止に関心を高めていただき、明るい正月が迎えられるように協力をお願いします。

- 外出時のカギかり励行
- 金融機関を利用される方は、できるだけ二人で行動する。
- 忘年会等で酒を飲む機会が多くなり、酒の勢や、ちよつとしたことから、暴力の被害を受けたり、起こしたりしないように
- 事件や事故があつた時はすぐに鮫川四番へ。

酒飲み運転の追放!!

暮になるとなにかと飲酒の機会が多くなりますが、飲酒運転の危険性と反社会性を考え、飲酒運転の追放につとめましょう。

お礼

皆様方のさぎり荘として常日頃ご利用いただいておりますこと厚くお礼申し上げます。

このたび次の方々から厚意のご寄贈を頂きました。深く感謝申し上げます。

× × ×

- 植木（五種類）湯座 伝様
- 植木（二本）矢吹元美様
- テストピース（八〇本）水野昭也様
- 老松（樹令三〇年）渡瀬長寿会様
- 赤松黒松二本 佐藤建設様
- 庭石（一個）前田幸正様
- わらじ（二足）さぎり荘